

令和2年 第2回定例会

一 般 質 問

[個 人 質 問]

印 西 市 議 会

質問順番	議員番号	氏名	質問方法
1	11番	浅沼美弥子	一問一答方式
2	9番	米井重行	登壇一問一答方式
3	19番	金丸和史	一問一答方式
4	7番	小川利彦	一問一答方式
5	20番	山田喜代子	登壇一問一答方式
6	18番	軍司俊紀	登壇一問一答方式

# 質 問 1

質問者 11番 浅 沼 美弥子

## 1 新型コロナウイルス対策

### (1) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援策の実績状況と課題

- ①特別定額給付金（特例措置による申請、オンライン申請、郵送申請）
- ②子育て世代への臨時・特別給付金（申請を必要とする高校生世代の子どもがいる世帯、公務員の方）
- ③住居確保給付金、緊急小口資金、総合支援資金
- ④千葉県中小企業支援制度
- ⑤印西市中小企業緊急支援給付金
- ⑥市税等の支払い猶予（固定資産税・都市計画税、軽自動車税、個人市民税、法人市民税、国民健康保険税）

### (2) 本市の実情に合わせた支援策第2弾の実施

- ①地方創生臨時交付金を活用した支援を含む実施計画の策定状況と具体的内容
- ②小中学校、幼稚園、保育園の給食業務委託先、食材納入業者等への対応・支援
- ③準要保護世帯に対する支援
- ④医療的ケアを必要とする子どもたちへのマスク、消毒薬の優先配布
- ⑤市内医療機関への支援
- ⑥シルバー人材センター事業への支援

### (3) 第2波、第3波や新ウイルスに備えた医療提供体制と感染防止対策の強化

- ①県、周辺自治体との連携でドライブスルー型PCR検査等の実施
- ②県、周辺自治体と連携し軽症者や無症状者等受け入れ先候補施設の検討・準備
- ③公共施設再開後における感染防止対策
- ④『新しい生活様式』について市民への周知

### (4) 『新しい生活様式』に適合した各種政策とまちづくりの推進

- ①小中学校のパソコン端末整備
- ②オンライン学習を実施するための環境整備
- ③オンライン診療を促進するための施策
- ④妊娠出産育児の切れ目のない各種支援事業のうち再検討が必要な事業
- ⑤介護施設等における個室化等に要する改修費用の支援
- ⑥3密を避けるための店舗リフォーム等への支援
- ⑦テレワークの推進支援策

- ⑧避難所の開設運営に関する対策
- ⑨今般の事態を踏まえ、印西市基本構想、基本計画等に反映させる考え

## 質 問 2

質問者 9番 米 井 重 行

新型コロナウイルスが猛威を奮うなか、今定例会は議会日程短縮の措置をとった。その主旨に鑑み、当市の新型コロナウイルス対応に関して緊急と考える項目について問う。

### 1 支援について

#### (1) 特別定額給付金について

- ①現況（進捗状況）
- ②問題点
- ③今後の対応

#### (2) 子育て世帯への臨時特別給付金について

- ①現況
- ②問題点
- ③今後の対応

#### (3) 中小企業等緊急支援給付金について

- ①現況
- ②問題点
- ③今後の対応

### 2 学校運営について

#### (1) 現在までの状況

#### (2) G I G Aスクール構想への対応

- ①タブレット配布計画
- ②家庭の通信環境確認状況

#### (3) 新型コロナウイルス感染第2波、第3波への対応

### 3 PCR検査体制について

#### (1) 現在の状況

PCR検査が必要と診断された市民が速やかに検査を受けられ、検査結果により適切な対応が速やかに受けられているか。

## (2) 今後の予定

保健所が設置されている千葉市、船橋市、柏市は、感染者からのヒアリング、感染者の公表を自治体独自で行うことができ、また独自の検査を開始した。また、鎌ヶ谷市医師会は、PCR検査が車内でできるワンボックスカーを国内で初めて導入したと発表した。八千代市医師会も県の委託を受けて、自動車に乗ったままのドライブスルー方式で検査を受けられる「八千代PCRセンター」を設置し、5月21日から運用を開始した。

一方、保健所を所管していない当市は、千葉県が感染者からのヒアリング、感染者の公表をすることになっている。

今後の当市におけるPCR検査体制の予定はどのようになっているか。

## 4 防災対策（避難所運営）について

令和2年4月1日から5月21日の間、当市では震度1以上の地震発生が10回におよび、うち3回（4月12日、26日、5月4日）は震度3を観測した。

また、異常気象による大雨や台風のため、昨年度は避難所数か所が開設されている。新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮した避難所について、どのように準備しているか。

## 5 印西市公共施設適正配置アクションプランの進め方について

令和2年3月に策定されたアクションプランにおいて、市長は、市民生活と関わりの深い施設については地域住民と十分な意見交換等を行いながら進めていくと議会で答弁し、また市長後援会発行の配布チラシでも明言している。新型コロナウイルス感染拡大防止に努める状況のなか、どのように市民と話し合い、どのようにプランを進めていくのか。

# 質 問 3

質問者 19番 金丸和史

- 1 第1回臨時会で議決した予算に関すること
  - (1) 特別定額給付金の状況は
  - (2) 子育て世帯への臨時特別給付金の状況は
  - (3) 中小企業等緊急支援事業について
    - ① 中小企業等緊急支援給付金の状況は
    - ② 市独自の雇用調整助成金の状況は
  - (4) 国民健康保険の傷病手当金の状況は
  - (5) (1)～(4)の支給等のスピードアップのための方策は
  - (6) 市民からの要望等はなかったか
  - (7) 問題点はなかったのか
  
- 2 新型コロナウイルス対策に関すること
  - (1) 市内の学生等の臨時職員又は任期付職員への採用の検討は
  - (2) 今後の印西市としての新規事業について
  - (3) 「密」の状態とならないための会議用アプリ及び機器の導入について
    - ① 現在の市役所の会議の状況は
    - ② 教育現場でも活用できるのではないのか
  
- 3 職員の交代勤務に関すること
  - (1) どのように実施したのか
  - (2) 労務管理はどのように行ったのか
  - (3) 交代勤務により、業務の連絡等問題点はないか
  
- 4 教育に関すること。
  - (1) 小中学校の休校による影響について
    - ① 学力低下を招いていないか
    - ② 「学習指導の充実事業」はどのような状況なのか
    - ③ ②以外の学力低下の防止策を講じているか
  - (2) 今後の部活動について
  - (3) 夏季休暇を振り替えて、授業等を行うことはあるのか
  
- 5 マイナンバーに関すること
  - (1) マイナンバーカードの交付申請の状況は（交付率に変化はあったのか）

(2) 窓口の混雑状況について

- ①混雑するようなことはなかったのか
- ②対応策は

## 質 問 4

質問者 7番 小川利彦

1 新型コロナウイルス対策について

- (1) ホームページでの市内の新型コロナウイルス感染に関する情報は、県発表の情報のうち最低限度のもの（県内の症例番号・年代・性別・職業）であり、市民から必要な情報が欠けている。という声が上がっています。公開する情報の内容についてはどのように検討したのか伺います。
- (2) 4月15日、市内での会食が発生元とするクラスターが発生し、計11名が感染していたことが発表されましたが、情報は最低限のもので市民のあいだに様々な憶測が飛び交うことになりました。この一件についてどのような方針をもって情報公開されたのか経緯を伺います。
- (3) 様々な憶測を生んだ情報は、おそらく市役所の内部が源であると思われます。市役所内部の情報管理はどのような方針をもって対応されたのか伺います。
- (4) 印西市でも、平成26年11月に「印西市新型インフルエンザ等対策行動計画」が策定されています。今般の新型コロナウイルス対策においては、この行動計画に沿って対応されたものと考えますが、机上で策定された計画では対応しきれないことも多々あったのではないかと推測されます。今後への対応に生かすため以下質問します。
  - ①計画が現実に沿わなかった点はどこであったか
  - ②事業者への要請などされたのか
  - ③医師会との連携はどうだったのか
  - ④計画に基づく備蓄品はどのように生かされたのか
- (5) 医療従事者、救急消防職員、教育関係者、保育園・学童クラブ職員、公務員、公共交通機関の職員、スーパー、従業員など、市民の日常生活を維持するために尽力している人が必要なときにPCR検査を受けられる状況になっているのか伺います。
- (6) 休校や営業自粛などで、生活上、経済活動上大きな影響を受けた市民への支援はまだ必要と思われるが、今後はどのように取り組んでいくの

か伺います。

- (7) 3月から休業した公共施設の非常勤職員の雇用は守られているのか伺います。

## 2 非正規の公務について

今年度から会計年度任用職員制度がスタートしました。制度の移行は問題なくスムーズだったのでしょうか。制度は始まりましたが、まだまだ理解できないところも多いので、以下のとおりお伺いします。

- (1) 会計年度任用の職すべてで採用試験が実施されたのか  
(2) 総務省の制度説明では、『会計年度任用の職』は、一会計年度ごとにその職の必要性が吟味される『新たに設置された職』と位置付けられる」とされている。これまで継続して任用されてきた職でも、これからは毎年「新たに設置」し、毎年、採用試験が行われることになるのか  
(3) 施設の大規模改修などで「雇止め」となった非正規職はいたか  
(4) 地方公務員法に位置付けられた会計年度任用職員は、災害対応の職務にあたるのか

## 3 (仮称) 千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備基本計画について

- (1) 健康・福祉・子育て機能について
- ①保健センターはメイン機能として、検診や保健事業、健康づくり、食育等に幅広く対応し、子育て支援についてもプレイルームのある相談室、児童館、サポートセンター等充実しているように見受けられるが、福祉部門については、地域包括支援センターと相談窓口のみであるのか
  - ②現在1号館にある児童館、プレイルーム等が新施設に移転するが、それに伴い、現在の1号館の機能はどのように考えているのか
- (2) 市民支援機能について
- ①中央駅前出張所は2号館から移転しサービスを継続とあるが、広さや機能は現在と変わらないか
  - ②中央駅前出張所は以前から、人口の増加に対応できる機能の充実を求める声が多い。今回の複合施設で根本的な対応を図らないのであれば、将来的に他の対応は検討しているのか
  - ③市民活動支援センター、男女共同参画センター、市民相談センターは一体的な施設とするものか
- (3) 芸術文化機能について
- ①多目的ホールの収容人数(300名程度)について、策定委員会では意思統一が図れたのか



- ②多目的ホールは検診会場等としても活用するとのことであるが、中央駅圏のメインホールとして活用する場合、併用により日程等に制限が出てくる心配は無いのか
- (4) 防災機能について
  - ①避難所の機能を有するのか
- (5) 共同溝管理事務所について
  - ①現在収集センターにある共同溝管理事務所を移転することになっているが、決定までの経緯を伺う
  - ②移転後の収集センターはどうするのか
- (6) 民間機能について
  - ①医療モール、飲食施設等の民間機能の概要を伺う
  - ②用途や面積は民間事業者の提案によるとしているが、すべて民間に白紙委任するということか
  - ③民間事業者はどのようなスケジュールで募集するのか
- (7) 北総花の丘公園との連携について
  - ①具体的な連携の方策はどのようなものか

#### 4 教育問題について

幼稚園・小中学校の休校が続き、子どもたちの学習面、精神面での影響が懸念されています。各自治体の教育への取り組みの相違や、市内の学校ごとの取り組みの相違、また家庭環境の相違など、子どもたちの置かれている環境により、大きな差が出るのではないかと心配されます。そこで、以下を伺います。

- (1) 休校中の学習面の取り組みについて
- (2) 学校再開後の学習への取り組み方針について
- (3) 夏休みの考え方について

#### 5 閉校中の空き校舎について

以前から空き校舎の利活用について質問をしておりますが、現状について伺います。

- (1) 検討状況について
- (2) 今後の対応について

# 質 問 5

質問者 20番 山 田 喜 代 子

## 1 新型コロナウイルス感染症対策について

外出自粛・休業要請と一体の補償、検査体制強化と医療現場への本格的財政支援を求める立場から以下質問する。

### (1) 市民への情報開示について

市民が求めているもののひとつは、市からの正確な情報だ

- ①今までどう情報開示し、又今後どう開示する方針か
- ②広報いんざいの発行頻度を上げる考えはないか

### (2) 新型コロナウイルス対策本部について

- ①本部会議内容を公開する考えはないか
- ②本部メンバーにジェンダー平等の立場から女性を半数にする考えはないか
- ③印旛保健所との連携はどうなっているか、充分か

### (3) 各方面からの現状の調査と把握について

市及び教育委員会として市民、市内施設（例として病院・介護施設、福祉施設、教育施設等）、市内事業者（例としてJA・商工会等）、印西市医師会、等と協議、現状把握をされているか。

### (4) PCR検査について

市医師会と協議して、市内でドライブスルー方式のPCR検査を実施する考えはあるか。

### (5) 各種支援策について

各種の貸付金は、1回きりの貸付だ。感染拡大というかつてない困難の中、市として独自の持続的な補償のスキーム（枠組）をつくっていく必要があると考える。報道によると成田市は、病院への助成、中小企業や個人事業主への一律の支給等全額を財政調整基金でまかない、現在高の約27パーセントを取り崩すとの事だ。市独自の補償をどう考えるか。

### (6) 新型コロナウイルス対策に奮闘する職員体制について

- ①職員体制は充分であるのか
- ②職員を増員する考えはないか
- ③非正規・会計年度職員への補償は充分に実施されているか

## 2 消費生活センターの充実について

新型コロナウイルスの関係等で相談が増えていると聞く。

市民の暮らしを守るためのセンターの充実が求められる。

- (1) センターの設置、役割等について市民への周知は充分か
- (2) 相談件数、内容及びその結果、成果等はどうか
- (3) 消費者庁では2019年度までに人口5万人以上の全市町に「消費者安全確保地域協議会（見守りネットワーク）」を設置することを目標としている。市としてそれを受け協議会を設置する考えはないか
- (4) 市民の相談に充分に応えるための相談員の体制は充分と言えるか

## 3 特定疾患見舞金制度の改善について

見舞金支給規則の目的に照らして、果たして当制度は、その機能を果たしていると言えるだろうか。2019年度の決算審査において対象者数と利用者数が合致しなかった。その原因は何か。どう改善し、生活の安定と福祉の増進を図るのか。

## 4 生活保護制度について

- (1) 誰でも利用できるよう、制度を広く周知しているか
- (2) 保護費の支給日について、年度変わりの4月は支給が数日遅延していることがわかった。近隣の自治体では3月と変わらず、あるいは少なくとも2、3日後には支給されている。  
なぜ長年にわたり、市は支給が遅れていたのか。3月と同日に支給をすべきと考えるが、その考えはないか。

## 5 バス停前のベンチの設置について

かねてより繰り返し質問要求してきたが、一向に改善のきざしが見えない。他の議員も同様の質問を行っている。ベンチ設置の全体の計画書をつくり、順次設置していくべきだ。特に要求の多い船穂中学校前、そして小林駅北口ロータリー前の早急なベンチの設置を求めるものだ。考えを伺う。

# 質 問 6

質問者 18番 軍 司 俊 紀

## 1 新型コロナウイルス感染症対策について

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」では、患者の検体検査の実施は千葉県の判断及び責任で実施されているが、千葉県から、印西市在住者の「PCR検査実施人数」「陽性者の状況」（「入院中」「軽症・中等症」「重症」「退院」）のデータが公開されていないのが実情です。

- (1) 市内感染者の現状はどうなっているのか
- (2) 情報公開について、どのように考えているのか

## 2 印西市における危機管理体制について

市では、大きな被害をもたらす可能性のある自然災害等について、最新の科学的知見と地域社会に関するデータを「印西市地域防災計画」に反映させ、実効性のある計画を作成するため、公募型プロポーザルを実施しているが、以下を確認する。

- (1) 「印西市地域防災計画等改訂業務委託」では新型コロナウイルス感染症対策についてどのように考えているのか
- (2) 新型コロナウイルス蔓延時に大規模災害が起こった場合の避難生活について市ではどのように考えているのか。周知についてはどうなっているのか。
- (3) 新型コロナウイルス蔓延時の業務継続計画との関係はどうなっているのか

## 3 学校の再開とオンライン授業について

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、学校の休業が長期化し、教育課程の実施に支障が生じている。

今後、想定される第2波、第3波に備えることが必須だと考え、また市民要望もあるなかで、印西市はどのように子どもたちに学びの保障を行っていくのか。

- (1) 政府が提唱する「新しい生活」では、人と人との間隔を最低でも1メートル以上開けることを推奨しているが、学校の再開にあたり、教室では実現可能か。
- (2) 夏休みを短くすると発表があったが、夏季授業におけるマスクの着用と熱中症対策はどのように考えているのか。

(3) 国では令和2年度の補正予算でGIGAスクール構想を加速し、学びを保障するとして、「児童生徒の端末整備を支援すること」や「家庭でも繋がる通信環境の整備」を予算化しているが、印西市はどのように対応していくのか。

#### 4 新型コロナウイルス感染症に対する印西市の支援策について

新型コロナウイルス感染症は市民生活や印西市内のあらゆる産業に大きな影響を及ぼし、事態の収束には長期間かかるものと考えられる。この間、様々な提案を行ってきたが、以下の項目についての市の考え方をお聞きする。

- (1) 地方創生臨時交付金1億6千万円をどのような事業に使うのか
- (2) 特別定額給付金申請と交付の現状と今後の見通しについて
- (3) 医療関係者や保育士、介護士等に対するサポートについて
- (4) 飲食業関係者へのサポートについて
- (5) 家賃補助（市内の中小事業者）について
- (6) 大学生への補助及び失業者対策について
- (7) 図書館の利用に関する考え方について

#### 5 新型コロナウイルス感染症は市の事業の進捗に影響を及ぼしているのか。

新型コロナウイルス感染症対策は喫緊の課題となっているが、事業の継続についても十分に配慮が必要である。以下の事業についてお聞きする。

- (1) (仮称) 千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業
- (2) JR木下駅南側の日本デキシー跡地利用事業
- (3) ふれあい文化館の大規模改修事業